

京都シェアワセ運ぶ情報誌の福祉

573
2018年
10月

Contents

- 介護・福祉人材の確保に向けて
～福祉人材・研修センターの取り組み～
- 第72回 赤い羽根共同募金運動に
ご協力お願いいたします

全国ネットワークを生かした社会福祉協議会職員による被災地支援
夢中！熱中！ふくしびと



もえぐさ

介護労働安定センターが行っている

介護労働調査によると、介護職員が直前の介護の仕事を辞めた理由に、「結婚・出産・妊娠・育児のため」をあげている人の割合が2割近くに上っている▼5年前の平成25年度調査では、「結婚・出産・妊娠・育児のため」と回答した人は、わずかに3・5%だったが、その後、平成26年度調査では8・5%、27年度調査では14・1%、28年度調査では20・5%、本年8月2日に発表された29年度調査では18・3%となっている▼その一方で、現在の法人に就職した理由に「子育て支援が充実しているから」をあげている人はこの5年間で3〜4%台でほとんど変わっていない▼この調査項目は、現在介護の仕事をしている人を対象にしたものであることから、「結婚・出産・妊娠・育児のため」に一旦離職した人が、育児が終わって介護・福祉業界へ戻ってきつつあるとの見方もできる。本会においても、業界団体とともに再就業支援に関する多くの取り組みを推進しているが、それらの施策がお互いに絡み合いながらじわじわと効果をあげているのではないかと▼また、同調査では、介護についても、「現在、介護している」人は12・3%であり、「ここ数年のうちに、可能性がある」と答えた人は、31・8%であった。将来、仕事と介護の両立について「続けることができると思う」人は26・1%、「続けられないと思う」人は26・4%であった▼京都府においても、育児と介護のダブルケアに対する施策が行われているが、福祉業界としても、「結婚・出産・妊娠・育児のため」に離職しなくてもよい方策を考えていく必要があるのではないかと。(YI)

介護・福祉人材の確保に向けて

福祉人材・研修センターの取り組み

少子高齢化の進展により、福祉ニーズの需要がますます増大している中で、介護・福祉人材の確保は年々、厳しさを増してきています。

今号では、福祉業界に関心を持っていただき福祉の担い手となっていたり、福祉人材・研修センター（福祉人材課所管分）の取り組みを紹介します。

の調査結果もあります。

福祉人材の確保、定着、育成の3本柱で事業展開

京都府福祉人材・研修センター（以下「当センター」と

いう）は、社会福祉法第93条の規定に基づき、社会福祉法人として京都府から指定を受けた唯一の都道府県福祉人材センターです。

当センターでは、福祉人材の確保・定着・育成を3つの柱として様々な取り組みを行うことにより、法人（事業所）の良質なサービス提供及び利用者の満足につながっていくものと考えています。

福祉職場への人材確保に向けては、府内全域を対象として事業を実施するとともに、介護福祉士等の有資格者をもとより、学生や無資格者を含めた全ての府民の方々に対象に支援を行うことが当センターの役割と考え、京都府・関係機関・団体と連携を図りながら積極的に事業を推進しています。

当センターでは、国の許可を受けた無料職業紹介事業所として、求人登録された法人（事業所）と福祉職場での就職を考えた方とを丁寧につなぐマッチング事業や福祉職場就職フェアを行っているほか、2年間の勤務で返済が免除される就職準備金貸付、施設職員研修等を実施し、福祉人材の定着・育成に向けた取り組みを進めています。

小学校高学年から中高年者までの切れ目のない事業を実施

また、小学校高学年から中学生を対象とした次世代の担い手育成事業の実施など、将来に向けた人材確保にも努めるとともに、施設見学・体験会などを通じて、一般・学生を問わず、福祉職場への就職につながる取り組みを進めています。



小学校での車いす体験

ひびく福祉人材確保の現状

国は、今後の介護人材について、2025年度末までに約38万人の確保が新たに必要とされています。保育人材についても、待機児童の解消のために、2020年度末までに新たに約7・7万人の確保が必要とされています。

一方で、全産業での人材不足が深刻な中で、特に福祉人材の確保はますます困難を極めています。京都府における今年6月の有効求人倍率は、全産業で1・57倍の高水準となっていますが、介護関連で3・87倍、福祉関連の職業全体で3・12倍と、さらに高くなっています。

市町村との共同によるきめ細かな保育人材の確保の取組

平成25年度からは、保育人材マッチング支援センター事業を京都府から受託し、求人・求職相談や就職フェアの開催など、保育人材の確保に向けた事業を行っています。

園見学ツアー、保育士再就業支援研修会などにきめ細かく取り組んでいます。

福祉人材の一層の確保を目指して

2025年には、団塊の世代が後期高齢者となり、福祉の担い手が大きく不足することが懸念されています。

今年度は希望する市町村との共同事業として、保育園・認定こども園合同就職面接会、保育

福祉士などの有資格者を中心とした質の確保を基本としながら、今後も増え続けるニーズに対応するためには、介護未経験者（地域住民、中高齢者など）の就業を促し、介護人材の裾野を広げていくなど、量の確保も求められています。



FUKUSHI就職フェアより

併せて、特に介護未経験者については、人材定着（離職防止）や介護の質（介護事故や虐待の未然防止）の観点からの

センター実施の主な事業

事業名	平成29年度実績
無料職業紹介事業（福祉人材のマッチング） ● 求職者のニーズに応じた求人開拓や事業者が求める人材を丁寧にマッチング	内定者数 269名
福祉職場就職フェア（福祉業界では府内最大規模） ● 出展法人との個別面談、イベント（リレートーク等）を通じた求職者と求人事業所との出会いの場を提供	年3回開催 参加者 936名
就職面接・相談会 ● 合同就職説明会、就職に役立つセミナー、マッチング交流会などを組み合わせて開催	月1回開催 参加者 286名
潜在有資格者 就業サポート研修 ● 職場復帰を支援するための体系的な研修会（2日間又は3日間）を開催	年6回開催 参加者 51名
1日施設見学・体験（1Dayチャレンジ） ● 受入れ事業所の協力を得て、施設見学（半日）や就業体験（半日から1日）を開催	見学・体験 53件
次世代担い手育成事業 ● 小学4年生から中学生を対象に施設見学や職場体験など職業理解を深める取組を実施	実施校 6校 417名
高校出前講座・高校生インターンシップ ● 介護、福祉の仕事の魅力と今後の進路選択の参考となる出前講座とインターンシップを実施	実施校 7校 445名
介護・福祉人材確保に向けた各種貸付金事業 ● 介護人材再就職準備金貸付 ● 実務者研修受講資金貸付	貸付件数 55件
保育人材確保に向けた各種貸付金事業 ● 保育補助者雇上費貸付 ● 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付 ● 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付 ● 保育士再就職準備金貸付	貸付件数 27件

人材育成を通じた資質向上の取り組みが大切となります。さらに、次世代の担い手育成事業や高校出前講座を充実させるなど、子どもから中高齢者までの切れ目のない福祉人材確保の取り組みを推進していきます。

このことから、当センターでは府内の社会福祉法人・施設をはじめ、ハローワーク、養成校、行政などと協働して福祉人材の確保に向けた各種事業を実施してまいります。



FUKUSHI就職フェアより

第72回 赤い羽根共同募金運動にご協力お願いいたします

除雪支援
自分たちでは限界があり困っていたところでした

障がい者スポーツ
たくさん笑って気持ちのいい汗を流すことができました

車椅子の移動車両
乗り心地も良く使いやすくなりました

子育て支援
子育てへの気持ち がガラリと変わった、利用してよかった

いのちの電話
話を聞いてもらって勇気が出た

高齢者サロン
生活にはりができ健康になりました

学習支援
算数や国語、社会、理科 など幅広く活用できました

盲導犬の育成
"2人連れ"で歩くのはとても心強い

災害ボランティア支援
ボランティアさんの一生懸命な姿に勇気と希望をもらいました

高齢者への配食サービス
訪ねてくれるのを待っています

子ども食堂
ひとりで食べるご飯と違う味がする

障がい者の就労支援
自分の仕事に誇りを持ち、自信となり、日々の作業の励みになっています

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

私たちも、

に助けられました。

みなさんの募金が、困っている誰かの「ありがとう」につながっている。募金が「ありがとう」につながれば、それがまた新しい募金へと連鎖していく。「募金」が「ありがとう」になり「次の募金」へとつづく。赤い羽根共同募金は、小さなことを(たくさん)しています。そしてその活動は、たくさんの「ありがとう」につながっているのです。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、昭和22(1947)年に第1回目の共同募金運動が行われて以来、みなさまの善意に支えられ、おかげさまで70有余年となりました。戦後の社会福祉事業の復興に貢献した国民的運動は、現在では、地域福祉の推進を目的とし、みなさまの身近な場所での福祉活動を支えています。赤い羽根は、これからも世の中のニュースで取り上げられない小さなことにも心を配って活動していきます。第72回目の共同募金運動をどうぞよろしくお願いいたします。

WEBサイトも見てね!



平成29年度募金の使いみち



共同募金にご協力ありがとうございます

平成29年度京都府の配分・助成額

334,433,440円 はこのように使われています。

(災害等準備金取崩・過年度配分金戻入額 12,993,329円を含む)

じぶんのまちの福祉活動のために



障がいのある方の福祉活動助成

26,240,561円

障がい児・者福祉活動支援、地域交流事業、共同作業所の設備整備、障がい児施設等の行事・催し支援など



高齢者福祉活動助成

69,027,147円

高齢者の生きがいづくり等の健康づくり活動への助成、サロン活動、見守り訪問活動、配食サービスなど



住民全般の福祉活動助成

93,355,554円

住民福祉活動支援、地域福祉ボランティア育成事業、福祉相談事業、福祉情報・ボランティア情報発信事業など



児童・青少年福祉活動助成

16,704,244円

福祉教育事業、地域子育てサロンの開催、ひとり親世帯への支援、児童養護施設等の行事・催し支援など



課題のある人々を支える活動助成

15,442,507円

ホームレス支援、ひきこもり・不登校児、居場所づくり等、"地域から孤立をなくす"活動への助成など



市・区・町・村共同募金会の活動費

22,146,185円

募金啓発等活動費

京都府全体の福祉活動のために



広域福祉活動・災害準備支援 **91,517,242円**

障害者施設の送迎車両、パン製作機器、織機等の整備、保育所の遊具、厨房機器の整備、災害ボランティアセンター資機材整備・研修費助成、災害等準備金積立、京都府社会福祉協議会・京都市社会福祉協議会、福祉団体の助成、京都府共同募金会の運営費など



うたの里保育園 (京都市右京区)

赤い羽根共同募金の助成を受けて、園に念願のこどもたちの大好きなゾウのノルス(滑り台)がやってきました。こどもたちの笑顔がはじけ、楽しんで滑りました。募金をしてくださった皆さん、ありがとうございました。



歳末おせち料理の配食サービス (久御山町)

毎年のおせち料理の配食サービスを楽しみにしています。おせち料理の配食を受けることで、温かいお正月を迎えることが出来ました。ありがとうございました。



京田辺市障がい者スポーツ大会 友遊フェスタ

毎年、200名ほどの参加者のもと開催される友遊フェスタです。いろいろな競技に一生懸命取り組む参加者同士のつながりづくりにもなっています。

災害にも役立つ共同募金

共同募金の災害準備金は、災害発生時、被災地災害ボランティアセンターの活動に役立てられています。また、平常時においても市町村の常設型災害ボランティアセンターの立ち上げや運営・研修会開催・活動用資機材購入にも助成し、「いざ」という時の活動等の支援にも使われています。「平成30年7月豪雨災害」では、福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市・京丹波町・与謝野町への速やかなる支援を実施し、ボランティアセンターの円滑な運営に役立ちました。



共同募金の詳細は京都府共同募金会HP <http://www.akaihane-kyoto.or.jp>
社会福祉法人 京都府共同募金会 TEL: 075-256-9500 FAX: 075-256-9505



熱中! 夢中! ふくしびと

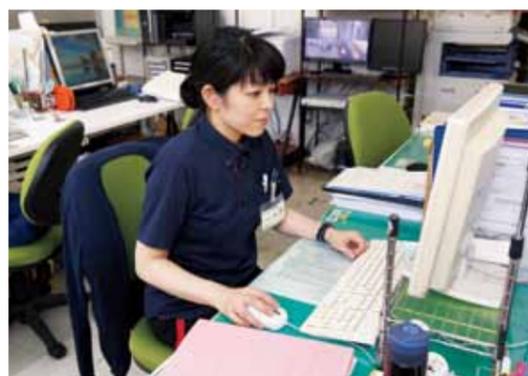
だから続けたい この仕事

福祉の現場で働く人たちの熱い思い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で「熱い福祉」を「夢中」で実践している方々にスポットをあてて、元氣や楽しさ、やりがいを「生」の声でお届けします。

砂野 紹代さん すなの つぎよ
 施設名 社会福祉法人 あじろぎ会 宇治病院
 〒611-0011
 京都府宇治市五ヶ庄芝ノ東54-2
 HP/URL : <http://www.uji-hosp.or.jp/>
 TEL.0774-32-6122 FAX.0774-32-6001
 職種 : 医療ソーシャルワーカー 経験年数 : 6ヵ月
 ★好きな言葉 : 雨ニモマケズ、風ニモマケズ



医療と福祉の架け橋に



★仕事を始めたきっかけは？
 私は大学で福祉を学びましたが、学んだことを職業として活かす機会のないまま、結婚・出産・子育てと毎日の生活に追われていました。そんな中、昨年、義理の母が体調を崩し入院を繰り返す中、医療や福祉の現場の方々に大変お世話になりました。不安な気持ちに寄り添い、手助けしてくださることに感謝するとともに、いきいきと働く皆さんの様子に刺激を受けました。チャンスがあれば、医療や福祉の現場で働きたい、そんな気持ちを抱くようになりました。

★仕事の内容とやりがいは？
 患者様とご家族の相談にのり、ご希望をききながら、入院へ



★今後の目標(抱負)は？
 今までの職業とは全く異なる分野でのチャレンジです。なによりも正しい知識をたくさん吸収して、患者様とご家族にとって何が大切なのか考えていきたいです。

★プライベートの過ごし方は？
 読書や映画鑑賞、山歩きが好きです。

むけての問題の解決や関係機関との調整をします。家族問題や経済的問題を抱えながら不安な気持ちで療養生活を送ってられる患者様も多いので、お話をよくきき、お気持ちを受け止めることも、大切な役割だとおもいます。まだまだ毎日勉強の日々ですが、「ありがとう」といってもらえることが、励みになっています。

全国ネットワークを生かした 社会福祉協議会職員による 被災地支援



●全国の社協職員が被災地へ

平成30年7月豪雨災害では、京都府内のみならず西日本各地で大きな被害が発生しました。特に甚大な被害のあった岡山県、広島県、愛媛県では多くのボランティアが活躍しています。ボランティアの想いと被災者のニーズを繋いでいるのが各地に設置された災害ボランティアセンター(以下、「災害VC」)です。休日には1,000名を超えるボランティア

が活動している災害VCもあり、地元だけでは運営が難しい状況があります。社協には災害VCの運営支援のために全国7つのブロックから職員派遣を行う仕組みがあります。今回も岡山県には近畿ブロックから、広島県には近畿を除く全国6ブロックから、愛媛県には四国ブロックから職員派遣が行われています。

●府内の被災地支援に続き、京都から16名が岡山へ

近畿ブロックでは、7月20日から4泊5日を1クールとして各30名を超える職員が派遣されています。京都では府内の被災地支援を優先するため、まずは府内被災地支援に多数

の社協職員がかかりました。岡山へはその後引き続き、8月5日から派遣を開始しました。9月16日までの期間に16名が倉敷市での支援に当たりました。

●派遣職員が大切にしている視点

被災者支援の取り組みは、まだ始まったばかりです。屋内の泥出しや家財の運び出しといった急性期ニーズの先には、仮設住宅への引っ越しや自宅の再建、地域の再構築など、復興までには長い道のりが続きます。

こうした被災者に寄り添う活動は地元の社協が担います。全国各地から派遣された職員は、被災者支援のほんの一部を支援する存在。だからこそ「地元主体」の視点を大切に活動を行っています。(9月16日現在)

生活福祉資金(緊急小口資金) 特例貸付を実施

今回の災害では、所得制限を設けず、無利子で貸し付ける生活福祉資金(緊急小口資金)の特例貸付が実施されることになりました。この貸付を行うため、全国の社協職員が岡山県、広島県、愛媛県へ支援に入りました。近畿ブロックでは、7月29日から岡山県内へ貸付担当職員を派遣することになり、京都府内からは、4名の職員を派遣、倉敷市内で貸付相談を行いました。全国で、213件(9/7現在)の貸付を決定しています。



あなたの気持ちも被災者に届く



平成30年7月 豪雨災害義援金

平成30年7月豪雨災害の被災者を支援するため、義援金が募集されています。(京都府対象及び広域対象) 詳細は、京都府のホームページ(下記URL参照)をご覧ください。

<http://www.pref.kyoto.jp/chiiki/news/3007gienkin.html>

京都府社会福祉協議会 からのお知らせ

案内

「社会福祉士受験対策セミナー」のお知らせ

- 日程 10月20日(土)、11月10日(土)、12月8日(土)
- 時間 10:00~16:30
- 会場 同志社大学 今出川キャンパス
- 受講料 24,000円【学生12,000円】(3日間分)テキスト代別
- 指導講師 伊東利洋氏 (有)いとう総研 取締役
- テキスト 見て覚える!社会福祉士 国試ナビ2019

コーチングを活かしたアンガーマネジメント ステップアップ編

- 日程 平成31年1月30日(水)
- 時間 9:50~16:00
- 会場 ハートピア京都3階 大会議室
- 受講料 会員7,160円/非会員10,160円
- 指導講師 井上泰世氏 (株)ナースハート代表取締役 一般社団法人日本アンガーマネジメント

協会認定 アンガーマネジメントトレーニングプロフェッショナル 国際コーチ連盟(ICF)プロフェッショナル認定コーチ ※詳しくは、下記までお問い合わせください。
京都府福祉人材・研修センター研修課
TEL.075-252-6296
<http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

平成30年度福祉サービス苦情解決事業セミナー

- 日程 平成30年11月15日(木)
- 時間 13:15~16:30
- 会場 立命館大学朱雀キャンパス 大講義室(ホール)5階 (最寄り:JR「二条駅」すぐ)
- 参加料 無料
- 講義Ⅰ ~京都銀行のお客様の声を活かす 取り組み~「苦情を宝の山に」
- 講師 正本幸一氏 株式会社京都銀行リスク統轄部 お客様サービス室 上席審議役
- 講義Ⅱ 施設・事業所の苦情解決を通じて サービス向上に繋げる必要な視点 ~松山市社会福祉施設適正運営支援事業からの提言~
- 講師 三好明夫氏

京都ノートルダム女子大学現代人間学部福祉生活デザイン学科 教授 ※詳しくは、下記までお問い合わせください。
京都府福祉サービス運営適正化委員会
TEL.075-252-2152

きょうと介護・福祉職場 面接会&相談会を開催します!

- 日時 11月7日(水)14時30分~17時30分
- 場所 ハートピア京都3F 大会議室 府内の介護・福祉職場20法人が出展します。福祉の仕事に興味のある方ならどなたでもOK! ぜひご参加ください!!

南部地域FUKUSHI就職フェアを開催します!

- 日時 11月10日(土)13時~16時
- 場所 文化パルク城陽(近鉄「寺田」駅下車徒歩7分)

府南部の介護・福祉職場40法人が出展します。お近くの方はもちろん、福祉の仕事に興味のある方ならどなたでもOK! ぜひご参加ください!!

【問い合わせ先】

京都府福祉人材・研修センター福祉人材課
TEL.075-252-6297

● 本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協

検索



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。

平成30年度 社会福祉施設 総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
傷害見舞費用			死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円
見舞費用付補償(B型)	基本補償(A型) + 保険料
	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所:1,300円 通所:1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償



です。 充実した補償と 割安な保険料

スケールメリットを活かした

◆ 30年度新設 クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4)

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社 TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763